



淡路少年少女発明クラブ ABGICニュース



Awaji Boys & Girls Invention Club

※上のQRコードをスマートフォン等で読み取ることで、ホームページにアクセスできます。

未来の科学の夢 絵画展 作品づくり

2020年
10月11日(日)・24日(土)
11月14日(土)・21日(土)

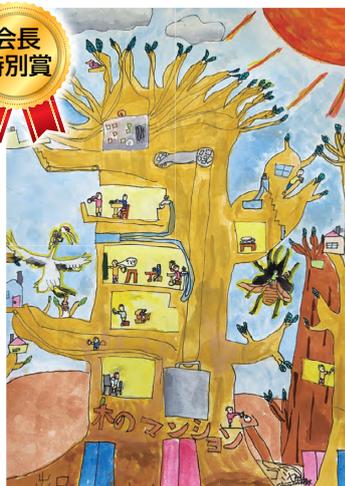
廣瀬指導員 主幹

10月11日(日)から11月21日(土)の間、計4回の活動で、「未来の科学の夢 絵画展」に向けて作品づくりを行いました。

どの作品も発想が素晴らしく、未来に実現されると楽しくなるようなものばかりでした。

11月22日(日)には、クラブ内での審査会が行われ、「会長特別賞」1点と「優秀賞」3点が選ばれました。

会長
特別賞



木のマンション
洲本第二小学校 4年 川添 徹



二酸化炭素で動く車
志筑小学校 5年 大川 華穂



環境整えそうじき
多賀小学校 6年 東 珀斗

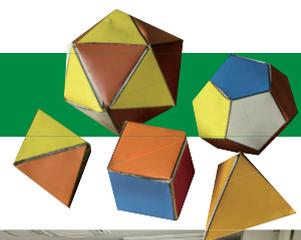


空とぶせいそう車
多賀小学校 3年 東田 杏帥



正多面体を作ろう

2020年12月19日(土)
藤川指導員 主幹



12月19日(土)に「正多面体を作ろう」をテーマに、厚紙を使って正多面体づくりに取り組みました。

細かな作業に苦戦するクラブ員もいましたが、指導員の協力もあり、5種類の正多面体を完成させることができました。



11月7日(土)に、東浦公民館にて子ども工作教室の出前工作がありました。

東浦地域の小学生15名が参加しました。

空気のと重さや特性など、工作を通じて空気とを体験することができました。



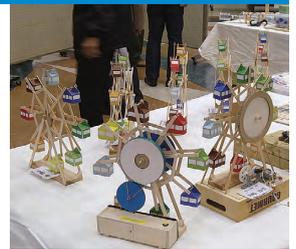
※2020年12月と、2021年2月に予定していた出前工作は、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

創作活動作品の展示活動

2020年12月15日(火)～12月24日(木)

淡路少年少女発明クラブの活動をたくさんの皆様に知っていただくために、イオン淡路店横のアルクリオにて展示活動を行いました。

クラブ活動の工作で製作した作品や、絵画の写真、「全日本小学生児童発明くふう展」の優秀作品写真パネルなどを展示しました。



空気のと

2021年1月16日(土)
廣瀬指導員 主幹

1月16日(土)に「空気のと」をテーマに、空気について学びました。

普段はあまり意識することのない空気ですが、実験や工作を通じて重さや特性などを体験することができました。

また、地震についてのお話もあり、阪神淡路大震災の経験をもとに、地震に強い建物の構造についても学びました。



光ってなに

～紙コップ偏光板万華鏡～

2021年1月30日(土)
水本指導員 主幹

1月30日(土)に、「光ってなに」をテーマに、光にちなむ発明家や、光の特性などを学びました。

光の特性を利用した工作では、紙コップと偏光板を使って、万華鏡づくりに取り組みました。

偏光板に貼るテープの枚数や方向によって、色々な光の見え方になり、それぞれにオリジナルの万華鏡が完成しました。

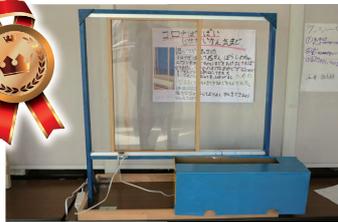




第79回 全日本学生児童発明くふう展に2作品が入選!

毎年、アイデア工作の作品を「全日本学生児童発明くふう展」に出品していますが、今年度は2名のクラブ員が入選しました。おめでとうございます。

展示期間は、新型コロナウイルスの影響で2021年10月19日(火)~21日(休)に変更になりました。



コロナばいばい
じせだい
かん気まど

洲本第二小学校 4年
川添 徹



3う~の

浦小学校 3年
横島 弓依



反省会とお楽しみ会

2021年2月6日(土)
廣瀬指導員 主幹

2月6日(土)に、プロペラを使った工作と、1年の活動を振り返っての反省会、お楽しみ会が行われました。

プロペラを使った工作では、それぞれにカラフルなプロペラ飛行機が完成しました。

1年を振り返って印象に残った活動として、マイチェアと観覧車の工作が人気でした。

最後はクラブ員の進行でビンゴゲームを楽しみ、和やかな雰囲気でお楽しみ会を終えることができました。



淡路少年少女発明クラブ 終了式

2021年3月6日(土) 13:30~
淡路市立津名公民館

3月6日(土)に、令和2年度発明クラブの終了式が淡路市立津名公民館で行われました。

クラブ員には、修了証書の授与と記念品が贈呈されました。

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で7月から活動スタートとなりましたが、限られた環境の中で、クラブ員はたくさんの貴重な体験ができたのではないかと思います。



参考図書をご寄贈いただきました

2021年3月23日(火)に、津名ライオンズクラブ様より、書籍17冊をご寄贈いただきました。ありがとうございます。クラブ員の皆さんのために貸出を行っていますので、工作などの参考図書として是非ご利用ください。



淡路少年少女発明クラブ ボランティア募集

子どもたちの創意工夫のお手伝いをしてみませんか?

子どもが好きで、工作等のモノづくりや指導にご興味のある方、教室の見学をご希望の方は、下記の事務局まで是非ご応募ください。

淡路少年少女発明クラブ事務局 TEL:0799-62-0157 FAX:0799-62-6844 (担当:廣瀬)

令和3年度(第32期) 淡路少年少女発明クラブ開始式

2021年4月3日(土) 13:30～
淡路市立津名公民館
(しづのおだまき館)



令和3年度(第32期)の開始式が、4月3日(土)に淡路市立津名公民館にて行われました。宗会長をはじめ、指導員とクラブ入部予定の児童が参加をしました。今年度も3年生の申し込みが多く、前年度と同様に低学年(3年生)と高学年(4～6年生)のクラスに分けて活動を進めていきます。開始式終了後には、厚紙を使って簡単な工作を行いました。発明クラブを通じて、ものづくりに対する興味と喜びを体験し、将来に役立ててほしいと思います。

企画運営委員と協賛企業についてのお知らせ

企画運営委員をしていただいていました山本光学株式会社の(故)山本為信様の後任として、同社社長の山本直之様に引き継いでいただけることになりました。協賛企業としても、継続していただけることになりました。今後ともよろしく願いいたします。

顧問兼企画運営委員(新教育長)のご紹介



淡路市教育委員会
教育長

山本 哲也 様

これからの社会は、人工知能と人間が二人三脚で生きていく社会となり、人間は「ひらめきや創造的な仕事」を受け持つと言われています。「淡路少年少女発明クラブ」に参加する皆さんが、「創意工夫」や「ものづくり」の楽しさを味わい、未来を逞しく生きる人になってくれることを願っています。

事務局担当者のご紹介



淡路市教育部次長
兼 社会教育課長
するす

摺白 宏明 様

淡路少年少女発明クラブの長年の活動にお祝い申し上げます。このたび発明クラブの事務局となりました摺白です。新型コロナウイルスの感染に注意しながらですが、みなさんの自由な発想で、「ものづくり」と体験してください。みんなが驚くような発明を期待しております。

協賛企業のご紹介

淡路少年少女発明クラブに協賛企業としてご支援をいただき、誠にありがとうございます。



ミツ精機株式会社



株式会社三和製作所



ムネ製薬株式会社



山本光学株式会社



株式会社ツダ



淡路少年少女発明クラブ ABGICニュース 第31号 2021年(令和3年)9月4日発行

●事務局/淡路市立津名公民館(しづのおだまき館)
●TEL/0799-62-0157 ●FAX/0799-62-6844
●編集委員/丸林貴博、廣瀬幸治、堀口 純 [issue100]

●住所/〒656-2131 兵庫県淡路市志筑3117-1
●ホームページ/http://www.abgic.com/
※右のQRコードをスマートフォン等で読み取ることで、ホームページにアクセスできます。

